

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

単施設研究用

以下、本文-----

Catalytide による腎臓内沈着 IgA 免疫複合体分解作用の検証

1. 研究の対象

高知大学医学部附属病院で、1993 年 6 月 10 日から 2023 年 6 月 9 日までの期間の以下に該当する方を対象とします。IgA 腎症の確定診断を行うため及び IgA 腎症で原発性悪性腫瘍を併発し手術を行った患者さんの病理組織学的診断のために摘出された腎臓ホルマリン固定標本を対象とします。

2. 研究目的・方法

IgA 腎症の発症メカニズムは未だ明らかになっていませんが、IgA 抗体と呼ばれる物質が増加し腎臓に溜まってしまふことで腎臓への障害をきたすことが明らかになっています。臨床的な IgA 腎症の治療は、IgA が体の中で出来なくする方法などがありますが、対症療法しか存在しません。本研究で用いるアミノ酸が連なったペプチドである Catalytide は、IgA 腎症モデルマウスに尾静脈投与することで、腎機能の改善及び腎臓に溜まった IgA の減少が確認できています。本研究を行うことで、Catalytide の腎臓に溜まった IgA に対する分解活性を検証することが出来、病勢を抑制するのではなく、病原を取り除く根本的治療薬開発へつながります。

研究期間：倫理委員会承認日～2030 年 1 月 21 日

利用又は提供を開始する予定日：2025 年 3 月

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴等

試料：病理診断後の腎臓組織等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

施設名：高知大学医学部薬理学講座

住所：〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮

研究責任者：薬理学講座・中村里菜

連絡先：電話番号 088-856-6013、メールアドレス r.nakamura@kochi-u.ac.jp

-----以上